

平成28年第10回平川市教育委員会会議録（概要）

1. 開催日時 平成28年10月21日（金）午後1時27分
2. 閉会日時 平成28年10月21日（金）午後2時16分
3. 場 所 平川市尾上総合支所 庁議室
4. 出席委員 5名
1番委員・佐々木幸子 2番委員・柴田正人
3番委員・工藤甚三 4番委員・内山浩子
6番委員・駒井優子
5. 欠席委員 5番委員・葛西万博
6. 議事録署名者 1番委員・佐々木幸子 2番委員・柴田正人
7. 説明のため出席した者
小林事務局長、大湯学校教育課長、鳥山指導課長、
小田桐生涯学習課長、齋藤保健体育課長、
北道学校給食センター所長
8. 会議録作成者 浅原学校教育課長補佐
9. 会議に付された案件 各課からの事業報告
10. 会議の概要
午後1時27分に委員長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議記録署名委員を前項6のとおり指名する。
11. 会議の状況
内山委員長 ただいまの出席委員は5名で、定足数に達していますので、これより、平成28年第10回平川市教育委員会を開催します。

5番・葛西委員より、本日の会議を欠席する旨の届出がありました。

案件の説明者には教育委員会各課長にお願いします。

議事記録者には学校教育課の浅原課長補佐にお願いします。

日程第2、会議録署名委員の決定についてを議題とします。

本定例会の議事録署名者は、1番・佐々木委員、2番・柴田教育長を指名します。

日程第3、会期の決定についてを議題とします。

本定例会の会期は、本日一日と致したいと思いますが、よろしいですか。

<了承>

内山委員長 会期は、本日1日と決しました。
それでは日程第4、教育長報告を議題とします。
教育長、お願いいたします。

教育長 <議案書1ページより説明>

内山委員長 ありがとうございます。
ご質問等ございましたらお願いします。ございませんか。

<質問等なし>

内山委員長 以上で教育長報告を終わります。
次に、日程第5、各課からの報告を議題とします。
議案書2ページから7ページ、各課からの報告に入ります。
まず、学校教育課お願いします。

学校教育課長 私から、補足説明させていただきます。
まず、11月14日から18日まで教育委員の学校訪問がありますのでよろしくお願いいたします。17日の午後は運動施設の訪問になっています。陸上競技場の整備が終わりましたので、ぜひ皆さんに視察していただきたいと思います。運動施設に関しては、11月1日に部長会議がありますので、その会議後に各部長方にも視察してもらい、さらに11月8日には校長会が

ありますので、小中学校の校長先生方にも、校長会終了後、整備された競技場を視察していただくこととしております。また、18日の最終日には、午前中に2校の学校訪問をし、その後、小和森小学校で給食もあります。ご存じのとおり、小和森小学校の大規模改修が今月で終了しますので、施設の視察をお願いしたいと思います。お忙しいとは思いますが、1週間の学校訪問よろしく願いいたします。

2点目に、平賀東小学校の学校改築についてですが、本来であれば、28年度当初から予算が付き、工事が始まっている予定でしたが、国による不採択ということで、28年の6月議会で予算を減額しました。しかし、国の予算が経済対策による28年度補正予算がありまして、その中で平賀東小学校の改築工事が採択になったという連絡を、10月18日に県を介していただきました。当初、28・29年度の2カ年で計画していましたので、1年目の工事予定であった3割分である、1億7千万の予算が採択になったということです。残りの7割分についても予算がつくということです。これから12月の補正予算で計画の組み直しや契約をし、議会の承認を得ながら進めていきます。この計画でいくと、28年度の予算を繰り越して、29年・30年度の2カ年で建てるということになります。この他にも、給食センターの方にも補助金がついたということです。給食センター所長から後ほど説明があります。

内山委員長 ありがとうございます。
では、学校教育課からの報告で質問等ございませんか。

＜質問等なし＞

内山委員長 では、つぎ指導課お願いいたします。

指導課長 ＜議案書3ページより補足説明＞

内山委員長 ありがとうございます。
では、指導課からの報告で質問等ございませんか。はい、駒井委員。

駒井委員 毎月の事業である『こつこつ教室』ですが、参加人数を見てみると、前回は上回るという状況が見受けられません。小・中学生は部活動が忙しく、なかなか参加することが出来ないということもありますが、せっかくの機会ですし人集めが必要だと思います。教えにきている弘大の学生さん達も、将来の自分のための実習前というところもあると思いますので、たとえば、指導者の中に地域の退職された校長先生など、現場の経験が長いと思いますので、お時間があればボランティアとして入っていただき、学生さん達の人材育成ということも考えて、学生さん達では対応しきれないことなどをフォローしていただき、教えていただければと思います。そういった経験者が参加することで、子ども達が楽しい気持ちになり、参加して良かったと評判になれば、参加者が増えるのではないかと思います。個人的な意見ではありますが、そういった人集めをするという意味合いの工夫が必要だと思いますので、検討をお願いしたいと思います。

連携の中での事業なので、難しいことという考えもあったのですが、これからも平川市の事業として継続していくのであれば、将来的なことも視野に入れ、経験者が入った方がいいのではないかと考えました。

工藤委員 学生のモチベーションのためにも、参加生徒を増やす方法を、もう少し考えた方がいいかもしれませんね。
弘大生としては単位のためということもあるので、負担にならず来ていると思いますが、参加者の期待はずれにならないようにしていかなければいけませんね。

指導課長 せっかく開催されていますので校長会等を通して、もっともっとPRをしていきたいと思っています。

佐々木委員 父兄たちにも宣伝はしているのですが、いいことだとはわかっていても、子どもたちの習い事などもあり、なかなか子ども達の参加に繋がらないようです。
駒井委員のお嬢さんが参加されたということですが、何か感想など言っていないでしたか。

駒井委員 うちの子は算数が苦手なのですが、算数が得意だという学生さんが教えてくれたようで、学校の先生とは違う若い学生さんとコミュニケーションできて、とても楽しかったということでした。子どもは楽しかった、また行きいと言っていました。

佐々木委員 どうすれば参加者が増えるのでしょうか。

駒井委員 大学生としては単位の関係もあるので難しいでしょうが、親としては、月2回実施されればいいなと思います。月1回で行きそびれた時に、次の月まで待たなければいけないのかという気持ちになります。

教育長 弘大との連携事業、中南地区連携推進事業は、「健康教育」、「こつこつ教室」と「インクルーシブ教育」の三つの事業からなっています。「健康教育」は平川市教委が中心となって行なっていますが、「こつこつ教室」については、弘大の学生の指導を教育委員会に丸投げするのではなく、きちんとした学生さんを大学で指導した上で寄こしてくださいということを、弘大にお願いしました。この事業を実施するために、各市町村から負担金を集める形になっています。負担金について様々な意見もありましたが、事業経費を積算した上で負担額を決めて、事業を行うことになりました。

10月1日に「こつこつ教室」を学校教育課長と視察に行きました。弘前大学の話では、学生達に何か問題点があればいつでも知らせて下さいと言っておりましたので、大学と連携を取りながら、質のいい、プラス今駒井委員が話されたように少し参加人数を増やしてという形でやっていきたいと思います。よろしく願いいたします。

内山委員長 私は、夏休み期間中に行きましたが、夏休みという事もあるのか、けっこう子ども達がいきました。子ども達の送迎について聞いたのですが、「送り迎えには保護者」という条件があるということなので、そこがネックなのではないかと思いました。いずれにせよ参加人数が今以上に増やせるように宣伝等をして、良い方向に向かうようにしたいですね。あと他に質問等ございませんか。

<質問等なし>

内山委員長 それでは指導課の報告を終わります。
続いて、生涯学習課お願いします。

生涯学習課長 <議案書4～5ページより補足説明>

内山委員長 質問等ございませんか。はい、佐々木委員。

佐々木委員 10月7日と23日の『OB・OG会（まち歩き）』は成人式
を迎える人達のことですか。

生涯学習課長 昨年の成人式実行委員が何人か集まり、活動をしようとしてい
ます。月2回程集まり、それぞれでやりたい事業を組んでもら
い、その人達を育てていくために担当者が事業の手助けをして
います。

佐々木委員 実際は、まちをぶらぶら歩いているのですか。

生涯学習課長 夏には「北限に見る蓮の花」に合わせて、浴衣を着て尾上のま
ちを散策しようということで実施しました。それに似たような
形になると思います。メンバーに碓ヶ関出身者がいないため、
これまでの活動が平賀周辺だけになっています。この機会に碓
ヶ関地区でも、いろいろな場所をまち歩きしていきたいとい
うところです。

教育長 この『まち歩き』は『未来の若手育成事業』の中に入れること
はできないのですか。

生涯学習課長 それについては想定しています。ただ、弘前大学との具体的な
詰めが、これから行なわれていくので、その中に『まち歩き』
のメンバーが入っていくことを考えております。

駒井委員 実行委員やられた方がこういうOB会というのに、これから携
わっていくのですか。

生涯学習課長 今の段階では、昨年の実行委員がメンバーでやっているという状況です。特に実行委員にはこだわらないです。

事務局長 こちらとしては、一度固まった若いメンバーを離したくないという思いがあります。これからある弘大との事業の中で、若者の組織作りに繋げていくために、時間をかけて少しずつ動いているところです。

内山委員長 佐々木委員、他にございませんか。

佐々木委員 結局は、どういう目的になるのですか。

教育長 平川市の未来を担う若手の育成に繋げていきたいということですね。

佐々木委員 地域を良くするためにということですか。

生涯学習課長 昔でいう「青年団」の位置になると思います。

内山委員長 他に質問等ございませんか。

<質問等なし>

内山委員長 では生涯学習課を終わります。
次に、保健体育課お願いします。

保健体育課長 <議案書6ページより補足説明>

内山委員長 ありがとうございます。
皆さん、質問等ございませんか。では、私からです。会議の項目に『長期総合計画教育部会』とありますが、このことについて説明をお願いします。

学校教育課長 私から説明させていただきます。学校教育課の方でありました『第2次長期総合プラン』ということで、昨年、総合教育会議

を立ち上げる時に、教育振興計画を策定しなければならないというのを、平川市では長期総合プランを策定中だということで、教育部会から抜粋というか、それを基に「教育振興計画」としてやっていくということで、委員の皆さんにも了承いただいていた。

それが28年度までの計画だったのですが、現在『第2次長期総合プラン基本構想』を立てていまして、教育委員会としては、それをもって教育振興計画にあてたいということで、各課長や担当が集まり、何回も打合せしています。今日もこれからその会議があります。ぜひ完成を楽しみにお待ちください。

内山委員長 あと質問はよろしいですか。
では、学校給食センターをお願いします。

給食センター所長 <資料7ページより補足説明>

給食センター所長 先ほど学校教育課長から説明がありました補助金について説明いたします。今年の6月から29年度の事業採択に向けての要望ということで進めてきました。先日、急遽前倒しという形で事業が採択になるという話になりましたが、まだ、設計書の精査が出来ていけませんので、12月いっぱいでは難しいと思います。3月議事に計上して繰り越しのうえ、29年度に工事実施したいと思います。こちらの補助金については、あくまでも増築分の一部に対象となりますので、補助金として2千万円弱くらいになると思います。

内山委員長 ありがとうございました。
ご質問等ございませんか。

<質問等なし>

内山委員長 給食センターのほうも前に進むということになりますね。
これで、各課からの報告に対する質疑を終了します。
以上で本日の案件審議は全て終了しました。
次回の会議は、平成28年第11回定例教育委員会です。委員会の開催日時を11月22日（火）午後1時30分から、場所は2

階の庁議室で開催したいと思いますが、皆さん宜しいでしょうか。

<了承>

内山委員長

では、そのように決定いたします。

それでは、これをもちまして本日は終了いたします。

ご苦労様でした。